

読者のヨリ

広域の被災こそ
アマ無線活用を
このたびの台風で痛

感したと。ブラックアウトになったことの重大性（電力、インターネット、携帯電話などの通信、日常生活が遮断されたことへのショック）と、一夜明けての近辺のすさまじい自然災害の光景。停電が長引き、親族、友人関係への連絡が取れませんでした。防災無線の圏外は日間、全くなかったことは、とても不安になりました。

私は平日の頃から防災に関心して興味があり、アマチュア無線での通信が防災に役立つのではなか、インテント各局と話しておりました。しかしながら、今回の災害に備えてできなかったことを非常に残念に思いました。

その理由として、アマチュア無線各局との通信は少なからずできたものの、その先の南房総市への連絡手段がなく、せめて市役所の無線局と災害状況の共有ができれば、COQ（一括して呼び出す略番号）を出していましたが、全く通信ができませんでした。

多分、災害に遭った人は、無線どころではない。そんな状態にあったと思います。

私の考えとして、南房総市は広域なので、各支所に無線設備を設置し、情報は各地区のアマチュア無線局から情報を得て、各地区の住民との災害状況を共有できたらいいと思います。

現在、アマチュア無線クラブでの非常通信訓練をしていますが、中核となる市のコラ

ボレーションができていないのが、今回の台風の影響から非常に残念に思いました。

南房総市 井上剛
(JOPAVE)